

# 令和元年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における

## 北九州市立 小石 小学校の結果分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、令和元年6～7月に、5年生を対象として、「体力・運動能力」と「運動習慣等」についての調査を実施いたしました。  
この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。  
本結果は、学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にさせていただきたいと思っております。  
また、運動習慣については、学校のみでなく、家庭で運動を一緒に「する・みる・話す」ことが大切です。本校では、運動習慣の確立と授業の充実により、総合的に体力の向上を目指しています。ご家庭でも運動習慣の確立に向けた取組の充実をお願いします。  
※本調査により測定できるのは、体力・運動能力の特定の一部です。

### 1. 調査の目的

- (1) 子どもの体力等の状況に鑑み、国が全国的な子どもの体力の状況把握・分析することにより、子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会、各公立学校が全国的な状況との関係において自らの子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子どもの体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各公立学校が各児童の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康に関する指導などの改善に役立てる。

### 2. 調査内容

#### (1) 実技に関する調査

[8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

#### (2) 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査

※ 本校の5年生は、単学級ですので、個人が特定されるような公表の方法については、配慮しています。

### 3. 体力・運動能力に関する調査結果の概要

#### 全国・本市の実技調査の結果

##### <男子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.37	19.80	33.24	41.74	50.32	9.42	151.45	21.61	53.61
本市	16.56	20.49	33.51	42.17	52.49	9.39	153.34	22.91	54.52

##### <女子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.09	18.95	37.62	40.14	40.79	9.64	145.68	13.61	55.59
本市	16.49	19.55	38.14	40.49	42.02	9.64	147.47	13.79	56.34

### 4. 運動習慣や生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要

質問紙調査の結果分析
<p>○ 運動に対する意識・運動習慣            児童質問紙「運動やスポーツが好き。」や「健康でいるために、運動は大切である。」の質問に対し、ほとんどの児童が肯定的な回答をしており、運動に関する意識をもっていることがわかる。児童の実態として、5年児童の約半数が地域のスポーツクラブ等に所属し、習慣的に体を動かしている。しかし、もう半数にいたっては、体を定期的に動かす習慣が乏しい。このことと関連するかのよう、日ごろの運動習慣、また、中学校に進学してからの運動習慣の形成に関して、あまり意欲的でない回答結果となっている。</p>
<p>○ 授業に関すること            児童質問紙「体育の授業は楽しい。」や「体育の授業では、たくさん体を動かす」の質問に対し、ほとんどの児童が肯定的な回答をしている。今後は、友達と協力したり、話し合ったり、情報機器を導入してみたりする等の工夫をし、充実した体育科の授業を目指すようにする。</p>
<p>○ 生活習慣に関すること            児童質問紙の回答から、ほとんどの児童がきちんと朝食をとっていることがわかった。しかし、テレビの視聴時間やゲーム、スマホ等の使用時間がかかなり長く、睡眠時間にも影響してきていることもわかった。よい生活習慣を身に付けるために「早寝、早起き、朝ご飯」の取組を、家庭と協同して取り組んでいく必要がある。</p>

### 5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

#### ① 教科(授業)に関する取組(全校で・学年で・学級で)

○北九州市体力向上プログラムやパワーアッププランを職員で共有し、「楽しく汗をかく体育授業」を目指すようにする。  
 ○子どもたちが充実感・達成感を味わうために、教具の工夫やビデオ・デジタルカメラ、タブレット等のICT機器を活用していくようにする。

#### ② 運動習慣等に関する取組(1校1取組)

○週1回(火曜日)の縦割り班活動で、リレー遊びや縄跳び等の運動遊びを推奨するとともに、健康委員会が企画したスポーツイベントに関連する活動を計画する。  
 ○児童がよい生活習慣を身に付けるために、「早寝、早起き、朝ご飯」の取組を、学校だより、学年・学級通信、懇談会等で啓発していく。

